

Governor's Monthly Communication

Contents

- 1 地区ガバナーメッセージ
- 2 地域へのプレゼントになろう
- 3 青少年交換学生帰国・受入歓迎報告会
- 5 クラブ米山記念奨学委員長研修会、親睦会
- 6 地区だより



2015-16年度
国際ロータリー会長
K.R.ラビンドラン
2015-16年度 地区ガバナー
佐藤 芳郎

ロータリー財団月間にちなんで

「あいことばは
Enjoy Rotary」

国際ロータリー 第2690地区
2015-16年度 地区ガバナー
佐藤 芳郎
Yoshio Sato

御 礼

地区大会には、2,500人を超えるロータリアンとご家族・関係者の皆さまにご登録・ご参加いただきまして、誠にありがとうございました。心から御礼を申し上げます。

握手をさせていただきましたお一人お一人の御手の力強さと温かさは、私の心に深く刻み込まれております。これからも「奉仕の理念」と「超我の奉仕」のもとで「世界へのプレゼントになろう」を、お互いに実践して参りましょう。

ロータリー財団(「R財団」)は数年前に組織変更し、米国イリノイ州法に基づく財団法人となりました。これを期にプログラムを簡素化し、世界の各地区へ地区事業の管理を委ねることにしました。具体的には、皆さま方ロータリアンからいただきました年次寄付金は3年間据え置きしてから、1/2をR財団が直接実施するエンド・ポリオ等の事業に、残りは各々の地区で管理・使用できます。地区で使用できる金額のさら

に半分、すなわち寄付額の1/4は世界各地における国際的奉仕(グローバル補助金)に、残りは地区での奉仕(地区補助金)事業に充てられることになっています。グローバル補助金は、国際的な2以上のロータリークラブが互いに連携して、ロータリーの6重点項目に該当する一定規模以上の奉仕事業に使えます。地区補助金は6重点項目に限らず地区固有の奉仕事業に使えますが、当地区では必要額の1/2以上を提

唱クラブが負担することに定めています。地区補助金は上述したように地区で使える資金なので、種々の制約事項はありますが、個別クラブが地域で良いことをするために積極的に利用していただきたいと思います。しております。

R財団の資金を各クラブの奉仕事業にぜひ生かしていただきたいと思います。同時に原資となるR財団への寄付もよろしくお願いいたします。R財団への寄付は大別すると「使途指定寄付」となる「ポリオ・プラス」と、使途を指定しない「年次寄付」および「恒久基金寄付」に分けられます。恒久基金寄付はR財団の基盤強化のために寄付金元本は蓄積し、運用益だけを奉仕に使うものです。ポリオ・プラスはよくご存じのように、2018年のポリオ撲滅宣言に向けての活動等に限定して使われます。年次寄付はポール・ハリス・フェローに代表される寄付で、寄付額を3年間据え置き後に運用益と併せて奉仕事業に使われます。また、近親者の死を悼んで「メモリアル・コントリビューター」としてR財団へ年次寄付される方が近年増加してきております。

個人表彰に着目すると、年次寄付金が累計で1千ドルを超えると「ポール・ハリス・フェロー(PHF)」として表彰されることはご存じと思いますが、その後1千ドル毎に「マルチプルPHF」として追加表彰され、累計が10千ドルを超えると「メジャードナー」表彰されます。メジャードナー表彰には、年次寄付でも使途指定寄付でも全ての個人寄付が加算されます。また、累計が250千ドル以上になると「アーチ・クラン

フ・ソサエティー」として顕彰される制度や、遺産を寄付する遺言を書く「遺贈友の会」もあります。最近推奨されているのは、毎年1千ドル以上をR財団へ寄付することを意思表示していただく「ポール・ハリス・ソサエティー(PHS)」メンバーへの登録です。森田PGが地区PHSコーディネーターとして皆さまにお奨めされています。ご協力をお願いします。

鳥居PGは、第3ゾーンの大口寄付アドバイザーにご就任しておられ、一度に10千ドル以上のR財団への寄付をされるロータリアンを探されています。お祝い事などの機会等で、大口寄付をお考えの方はご連絡をお願いします。

森本PGが、第3ゾーンのロータリー・カード・コーディネーターにご就任しておられます。ロータリーカードを保有するロータリアンやご家族がそれを利用してくださった結果、昨年度の実績では日本全体で9百万円弱が日本のR財団へキックバックされたそうです。現金を寄付しなくてもカードを利用することでR財団が潤うのですから、ぜひRカードの保有・利用をお願いしたいと思います。我がRI第2690地区は日本では断然一位のカード加入率を誇っていますので、ぜひその地位を守ろうではありませんか。

松本PGは、第3ゾーンのエンド・ポリオ・コーディネーターに就任しておられ、福井県から鹿児島県までの担当地域で、ポリオ撲滅関係の広報に努めておられ、また寄付も募っておられます。2018年ポリオ撲滅まで「あと少し」ですから、ご賛同・ご協力をお願い申し上げます。



地域へのプレゼントになろう！

地区ロータリー財団委員長

伊藤 文利 (倉吉ロータリークラブ、パストガバナー)

RIは今年も11月をR財団月間と銘打ち世界中のロータリアンに対しその存在意義を再認識させ、財団

へのさらなる理解と協力を求める特別な月と指定している。

創立100周年を来年に控え、R財団は例年と異なり包括的な計画を立てた。その一つが昨年10月にRI戦略計画の方針に則り、今後3年間の優先事項として以下4項目の実行を求めた。

①永久にポリオを撲滅する。②R財団に対するロータリアンの知識、参加、寄付を向上させる。③R財団の補助金を6つの重点分野に絞り、人道的奉仕の質と影響を高める。④ポリオプラスにおける成果と「世界でよいこと」をし続けた100年の歴史に注目し、R財団の知名度と公共イメージ向上に努める。

R財団は項目毎に今回初めて測定可能な目標を立てるべく大きく方針変更した。従って、定められた目標は初めて測定可能なものになっている。このことは実にタイミング良く、ラビンドランRI会長も今年度のロータリー各部門リーダーに目標の達成具合を測定する主要業績評価指標(KPI)を導入・設定するよう強く要請した。近代経営学的手法であるKPIはまだ実験的な試みであり、今後さらに練り上げる必要があり、長期的視野でもって、その将来を見定めていかねばならないと思う。しかし、従来のロータリーを信奉する方々には大いに異論があり、奉仕活動を計量的に、数字的に価値判断するなんて考えられないでしょう。しかし、そこは、ポールハリスが喝破したようにロータリーは時代とともに変わらなければならないという彼の言葉を肝に銘じ、現代ロータリーの動きに対

応していくことが大切ではないか。

RI会長は今年のテーマを「世界へのプレゼントになろう」と定め、ロータリアンは自分の能力・才能・リーダーシップを最大限に発揮し金や物を送るだけではなく、自分の時間を使い、自ら手を差し伸べて地域を豊かにするための贈り物に自分自身がならなくてはならないと鼓舞している。それに呼応するように今年、当地区では67クラブ中38クラブが地区補助金を活用し、夫々の地域に貢献しようと工夫を凝らしたプロジェクトが実施予定。6年目を迎えたこのシステムは幸いにも大方のクラブに理解され、大いに利用されていると思うが、30クラブ近くでは利用率が低いのでその底上げに努力するが現状はかなり厳しい。いずれにしても、我々は地域のニーズを真剣に探り、それに応じた奉仕活動に直接手を差し伸べ、自らが汗を流し、自らが贈り物になってこそ(これぞ究極の超私の奉仕だが)真の奉仕をしたことになるだろう。

我々は今RIが推し進める戦略計画に沿ってロータリーを運営し、各種奉仕活動を実施しているが、目指すは喫緊の問題すなわち「会員増強」と「ポリオ撲滅」である。前者は次に示すサイクル(奉仕活動→地域への知名度と公共イメージ向上→会員増強→クラブの強化→奉仕活動)が良循環することこそ我々に課せられた命題ではなかろうか。

ご支援をお願いします!



青少年交換学生の帰国報告会・受入学生歓迎会の報告

地区青少年交換委員長

仁木 壯 (岡山南ロータリークラブ)

青少年交換プロジェクトの受入学生へのオリエンテーションと歓迎会、派遣学生の帰国報告会が、8月29日、佐藤芳郎地区ガバナー、庄司尚史地区ガバナーエレクト、池上正地区ガバナーノミニ、塚本博視地区代表幹事のご出席のもと、岡山全日空ホテル(現ANAクラウンプラザホテル岡山)で開催され

ました。昨年度から、国際ロータリー(RI)の方針に則り、地区ガバナーノミニが副委員長として加わっていただけるようになりました。

この青少年交換プロジェクトは、RIの常設プログラムの一つであり、「世界的な平和と理解を推進する価値ある国際的活動」であるとして推奨されています。



長期交換(1年間)と短期交換(数週間)合わせて、毎年80カ国の青少年約8,000人がこのプログラムに参加しています。

我が第2690地区においては、アメリカ・カナダのクラブとの間で長期交換を行っており、毎年3人程度の高校生を派遣し、同数の高校生を受け入れています。

今年度は、大橋啓美さん(清心女子高校)が岡山東RCの推薦によりアメリカフロリダ州に派遣され、アメリカからジェイド・クロスビーさんを岡山東RCが受け入れることになりました。学生を推薦派遣したクラブが、来日学生を受け入れることになっています。

当日は、佐藤地区ガバナーから「ジェイドさんには日本のことをよく理解していただき、アメリカに帰ってから日本のことを紹介して、アメリカと日本の懸け橋になっていただきたい。さまざまな良い経験ができるよう、みんなでジェイドさんを応援していきたい」と歓迎のごあいさつがありました。

午前中、受入れクラブやホストファミリーへのオリエンテーションが行われ、午後、小土井秀明副委員長の司会のもと、ジェイドさんの「歓迎会」とともに、2014-15年度アメリカに派遣学生として留学していた伊藤香織さん(倉吉RC)と岡邊晴香さん(岡山旭川RC)の「帰国報告会」が、和やかな雰囲気の中で行われました。

ジェイドさんからは、「日本に来れたことをうれしく思う。日本の皆さんが温かく迎えてくださったことに感謝し



ている」旨のスピーチがありました。

受入れクラブの岡山東RCの荒川謙三会長からは、「ジェイドさんが1年間、できるだけ楽しんでもらえるよう、日本や岡山を良く知ってもらえるよう努力したい」と歓迎の言葉がありました。

岡邊晴香さんは、留学生生活を振り返って、アメリカの高校生は現在の日本のことをあまり知らないこと、学校生活の自由奔放さ、スポーツ等の部活を通じて心を通わせることができたこと、日本人であることを誇りに思ったことなどを報告されました。

伊藤香織さんは、写真で毎月の生活振りを紹介し、RIの黄其光会長とお会いでき、多くの国からの留学生とも知り合え、貴重な経験ができたこと、市長訪問のことや地域のボランティア活動にも積極的に参加したことなどを報告されました。

このプログラムの関係者にとって、この報告会で帰国学生の大きな成長を感じ取り、感動を味わうことができるのが最大の魅力と言えます。





クラブ米山記念奨学委員長研修会、 米山記念奨学生・米山学友親睦会報告

地区米山記念奨学委員長

安井 英規 (岡山南ロータリークラブ)

2015年9月6日、午前10時からANAクラウンプラザホテル岡山において第2690地区67クラブの米山記念奨学委員長を対象に米山記念奨学会の事業活動について理解を深めていただくために研修会を開催いたしました。

当日は、佐藤芳郎地区ガバナーをはじめ地区役員の皆さま、米山記念奨学会評議員 延原 正様、公益財団法人米山記念奨学会 学務・学友担当の武本泰子様、米山記念奨学生、米山学友会の皆さまにもご参加いただき総勢95名での開催となりました。

午前中の研修会では、日本のロータリーの創始者、故・米山梅吉翁の偉業を記念し、後世に残るような有益な事業を立ち上げたいという気持ちから1952年に東京ロータリークラブが奨学事業の構想を立案され、海外から優秀な学生を日本に招き、勉学を支援する奨学事業が始まり、そして全国地区の合同プロジェクトになっていったことなどを学んでいただきました。武本泰子様には、奨学事業の活動状況を具体的に分かりやすく卓話をいただき、参加者の皆さまに一層のご理解をいただけたのではないかと思います。

また、このたびは米山記念奨学生の何 暁恩(カギョウオン 中国籍 島根大学学部生)君には、なぜ日本に留学しようと思ったのか、休学して苦手の英語を克服するためにアメリカに語学留学をしたことなど体験談を流暢な日本語で語っていただきました。質疑応答では、参加者から中国人留学生は、経済的に裕福な人が多く困っていないのではないかという質問をいただきました。昨今の日中の国際情勢からこのように感じておられるロータリアンの方々も多いと思いますが、この奨学事業の原点には、「将来の日本の生きる道は平和しかない。その平和な日本を世界に理解させるためには、アジアの国々か

ら一人でも多くの留学生を日本に迎え入れて、平和な日本を肌で感じても



らうしかない。それこそ、日本のロータリーに最もふさわしい国際奉仕事業ではないだろうか」(「ロータリー米山記念奨学会史」より)というように、二度と戦争の悲劇を繰り返させないために、国際親善と世界平和に寄与したいという当時のロータリアンたちの強い願いがあったということをご理解いただきたいと思います。この奨学事業は、ご存じのようにロータリアンの善意の寄付から成り立っており当地区では、普通寄付金と特別寄付金を合わせて一人15,000円を目標としていますので、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

午後からは、米山学友会のご協力を得て盛大に親睦会を開催しました。米山記念奨学生や学友会の皆さんから一人一人近況報告をしていただきました。短い時間ではありましたが、参加者一同にとって有意義な国際交流ができたと思います。河 智弘(ハチホン)会長、司会を務めていただいた馬 小非(マショウヒ)副会長、そして学友会の皆さまには本当にお世話になり、ありがとうございました。



行事予定表

月	日	行 事	場 所
10	24(土)	第2回青少年交換委員会・派遣学生選考会	後楽ホテル
11	7(土)	岡山備南RC 創立40周年記念	メルパルク岡山 1F
	8(日)	日本ロータリー学友会全国大会	福岡
	7(土)~8(日)	島根県インターアクト指導者講習会	島根県立少年自然の家
	14(土)	鳥取県インターアクト指導者講習会	米子コンベンションセンター 第3会議室
	23(月)	岡山県インターアクト指導者講習会	おかやま西川原プラザ
	28(土)	第3回地区青少年交換委員会 地区米山学友会10周年記念祝賀会	岡山国際ホテル
12	1(火)	ロータリー財団地域セミナー	ホテル グランパシフィック LE DAIBA
	2(水)	RI会長ご夫妻歓迎晩餐会	ホテル グランパシフィック LE DAIBA
		メジャードナー顕彰午餐会	
		第2回GETS	
		第2回ガバナー会議	
	3(木)~4(金)	ロータリー研究会	ホテル グランパシフィック LE DAIBA
	13(日)	第1回次期ガバナー補佐会	米子全日空ホテル
		次期クラブロータリー財団委員長研修会	
		地区補助金管理セミナー	
		第3回諮問委員会	
		庄司尚史地区ガバナーエレクト壮行会	
1	16(土)	米山記念奨学生面接選考委員オリエンテーション	岡山国際交流センター 4F 交流サロン
	17(日)	米山記念奨学生選考会	岡山国際交流センター 5F 会議室1.2.3
	17(日)~23(土)	国際協議会	サンディエゴ
	24(日)	第3回ガバナー補佐会	
	31(日)	第7グループIM	児島せとうちホテル

新会員のご紹介



ロータリー財団への寄付

ベネファクター



野坂美仁
米子東RC

ポリオプラスへの寄付



世良 仁
岡山東RC



瀬崎信明
玉島RC



高田久之助
倉吉RC



松本 啓
米子東RC



野坂美仁
米子東RC



桐野宏司
倉敷南RC



宮原一夫
倉敷水島RC

ポール・ハリス・フェロー

ポール・ハリス・フェロー



西本克寛
倉敷水島RC



小川 健
岡山南RC

クラブ 年次寄付

笠岡東…… 183.89 ドル (ミリオンダラーミール)
笠岡東…… 80.65 ドル (ゴルフ同好会寄付)

倉敷瀬戸内RC…… 125.00 ドル (ミリオンダラーミール)

クラブ使途指定寄付 (ポリオプラス)

玉島RC…… 650 ドル (ポリオプラス基金)

使途指定寄付をいただいた方々 (ポリオプラス)

松江南RC…… 野々村健造

年次寄付にご寄付いただいた方々

出雲南RC…… 足立昭三、吾郷紘一、浅津和人、福田康平、福代新治、布野浩之、古川精次、後藤英夫、原田明成、秦 正、林 不動、樋野圭衣子、井上克夫、石橋正吉、石田修司、石飛 真、板倉靖雄、伊藤禮嗣、龜谷 清、勝部徑司、勝部祐治、川上泰志、木村竜生、小玉 浩、木次順子、桑原京之、横野安浩、松本 毅、三代和鑑、水谷厚志、水谷 勲、持田隆治、森山育子、本常恵三、永田 実、錦織 正、錦織正二、西本巧恵、小川 敬、小川哲治、小村尚子、佐藤大樹、佐藤克朗、塩野裕士、澄川達夫、須谷生男、須山泰則、高橋扶治夫、高橋信治、竹下尚子、竹内一夫、田中 充、東儀君子、土井豆腐磨、打田理成、山田隆三、山本茂生、山本祥二、山本由香里、山内瑛明、米原彰男、米山幸男、湯浅啓史
米子東RC…… 大道由子、今出 上、井上弘達、岩崎 浩、宮本 守、中村剛士、西澤賢史、岡 久治、佐田山有史、戸田 忍
倉敷南RC…… 加藤有三
倉敷水島RC…… 荒木淳一、藤井精司、藤井重信、河村 進、近藤研二、近藤幸二、近藤修六、小山恭男、桑田育郎、三宅孝一、三宅幸治、中田利幸、小野文彦、阪本 均、笹山悦郎、瀧澤 正、辻 俊彦、中川純一

米山記念奨学会への寄付

米山功労者



高田久之助
倉吉RC



野坂美仁
米子東RC



大森一生
高梁RC



木下素希
岡山南RC



安井英規
岡山南RC



藤井将登
岡山岡南RC

クラブ 普通寄付

鳥取RC…… 174,000 円
真庭RC…… 185,000 円

クラブ 特別寄付

鳥取RC…… 62,900 円 (米山ランチ)
出雲南RC…… 32,000 円 (米山ランチ)
笠岡東RC…… 10,000 円 (ゴルフ同好会寄付)

特別寄付をいただいた方々

鳥取RC…… 油野利博、芦谷 茂、安住庸雄、馬場 進、藤川昭夫、藤縄匡伸、福嶋登美子、船本源司、英 義人、星見清晴、池内勝彦、今井陸男、石谷暢男、城健一郎、甲斐英則、金坂弘一、木俣信行、岸本信一、小原隆三、向井利夫、幸田伸一、久保真人、倉下光明、松本宏思、松浦 広、中村碩男、中尾喬一、西谷佳和、西田良平、野口稔彦、荻原誉康、大村匡由、尾崎 繁、嶋田耕一、四宮佑一、塩 宏、杉山長毅、住川英明、小田橋昭仁、高橋哲夫、木下裕之、竹内ひとみ、谷口譲二、谷口麻有子、谷本光正、豊島良太、高須幸敏、植木壽一、若本憲治、山岸晃浩、山岸正明、山本康雄、米原正明、吉田友和、小谷文夫、中谷浩輔、土江征典、矢野弘之
岡山岡南RC…… 入江祥子、小倉俊彦、惣市卓久、山下孝暁

訃報

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りします。



滝澤輝治
岡山RC

逝去日/2015年9月16日
享年/72
入会日/1985年6月19日



中原猛雄
岡山丸の内RC

逝去日/2015年9月20日
享年/74
入会日/1989年11月15日

先月号の追記・訂正とお詫び

地区だより10月号 (Vol.4) に下記の誤りがありましたので訂正してお詫び申し上げます。

P7. 米山記念奨学会への寄付

クラブ特別寄付
笠岡RC… 26,400 円 (米山ランチ)

P8. 米子RC 8月末会員 65名 → 64名

地区クラブ内の状況
2015年8月末会員数 3,116名 → 3,115名

出席報告 (2015年9月)

クラブ名		Make-up後 出席率 (%)	ホームクラブ 出席率 (%)	例会数	会 員 数			
					7月1日	9月末	内女性会員	増減
第1グループ	智 頭	85.00	67.50	4	10	10	0	0
	倉 吉	91.52	77.68	4	57	58	2	1
	倉吉中央	82.47	70.10	4	23	25	2	2
	倉吉東	85.80	81.19	3	43	43	4	0
	鳥 取	99.15	81.90	4	58	62	3	4
	鳥取中央	83.33	80.83	3	39	40	0	1
	鳥取北	83.25	76.96	4	49	48	5	▲1
	鳥取西	90.28	74.31	3	48	48	0	0
	計 (8)	87.60	76.31	—	327	334	16	7
第2グループ	境 港	92.88	80.35	4	41	46	0	5
	米 子	80.41	58.75	3	65	67	3	2
	米子中央	83.19	77.45	3	39	39	2	0
	米子東	72.95	62.34	4	100	101	7	1
	米子南	85.63	70.66	3	59	60	2	1
	計 (5)	83.01	69.91	—	304	313	14	9
第3グループ	松 江	90.04	74.21	4	64	70	0	6
	松江東	90.56	83.93	3	62	62	0	0
	松江南	91.67	76.22	3	65	66	4	1
	松江しんじ湖	90.91	73.46	3	56	56	10	0
	隠岐西郷	86.52	73.86	4	23	24	0	1
	計 (5)	89.94	76.34	—	270	278	14	8
第4グループ	平 田	87.50	85.00	3	45	44	2	▲1
	出 雲	82.22	72.22	4	48	50	3	2
	出雲中央	82.48	76.64	3	46	44	3	▲2
	出雲南	94.92	78.13	4	64	63	7	▲1
	大 社	72.62	66.67	4	47	50	2	3
	計 (5)	83.95	75.73	—	250	251	17	1
第5グループ	江 津	65.97	59.72	4	37	36	2	▲1
	浜 田	87.22	78.48	4	55	57	1	2
	益 田	100.00	76.39	4	18	18	1	0
	益田西	95.54	75.89	4	28	27	2	▲1
	大 田	82.76	77.59	4	30	30	4	0
計 (5)	86.30	73.61	—	168	168	10	0	
第6グループ	井 原	85.43	67.55	4	41	42	2	1
	笠 岡	96.99	86.26	3	50	50	0	0
	笠岡東	93.13	83.75	4	39	40	1	1
	新 見	81.25	75.00	4	24	24	2	0
	総 社	82.83	76.77	3	35	35	7	0
	総社吉備路	85.61	84.85	4	32	36	3	4
	高 梁	94.01	88.62	4	43	43	1	0
	玉 島	87.88	84.85	4	26	26	1	0
	計 (8)	88.39	80.96	—	290	296	17	6

クラブ名		Make-up後 出席率 (%)	ホームクラブ 出席率 (%)	例会数	7月1日	9月末	内女性会員	増減
第7グループ	児 島	80.49	66.67	4	27	32	0	5
	児島東	96.29	90.74	3	20	20	0	0
	倉 敷	97.67	81.98	4	86	91	1	5
	倉敷中央	69.70	66.67	3	13	13	3	0
	倉敷東	93.10	84.48	3	38	41	4	3
	倉敷南	91.52	71.08	4	53	56	4	3
	倉敷水島	87.84	83.56	4	20	22	0	2
	倉敷瀬戸内	85.81	78.91	4	39	39	2	0
	計 (8)	87.80	78.01	—	296	314	14	18
第8グループ	真 庭	86.62	78.87	4	35	37	0	2
	美 作	89.84	87.40	4	34	34	1	0
	津 山	76.64	63.82	4	87	89	3	2
	津山中央	91.00	86.00	4	25	25	2	0
	津山西	87.60	82.50	4	32	32	5	0
	計 (5)	86.34	79.72	—	213	217	11	4
第9グループ	赤 磐	93.75	64.58	4	12	12	0	0
	備 前	71.79	64.62	4	57	58	8	1
	岡 山	92.57	74.86	4	106	108	0	2
	岡山東	91.43	81.84	4	96	98	0	2
	岡山北西	93.90	76.54	3	54	56	3	2
	岡山後楽園	84.91	69.81	4	52	53	0	1
計 (6)	88.06	72.04	—	377	385	11	8	
第10グループ	岡山旭川	85.86	67.50	4	24	23	2	▲1
	岡山中央	70.97	56.55	4	38	38	2	0
	岡山北	93.02	75.00	4	36	43	1	7
	岡山南	87.09	73.09	3	155	159	16	4
	玉 野	86.03	84.56	4	35	35	0	0
	牛 窓	73.33	73.33	3	5	5	0	0
計 (6)	82.72	71.67	—	293	303	21	10	
第11グループ	岡山備南	82.89	82.67	3	33	32	2	▲1
	岡 山 城	96.30	88.68	4	24	27	1	3
	岡山岡南	90.91	63.81	4	29	29	4	0
	岡山丸の内	87.35	72.73	4	41	42	2	1
	岡 山 西	88.29	79.63	3	69	74	4	5
	岡山西南	91.47	78.57	4	57	57	3	0
計 (6)	89.54	77.68	—	253	261	16	8	

地区クラブ内の状況	クラブ数	67RC	
	2015年7月1日会員数	3,041名	
	2015年9月末会員数	3,120名	
	内 女性会員数	161名	
	純増	79名	
	9月出席率	Make-up 後	86.86%
	ホームクラブ	75.93%	

クラブ数	67RC
2015年7月1日会員数	3,041名
2015年9月末会員数	3,120名
内 女性会員数	161名
純増	79名
9月出席率	Make-up 後 86.86% ホームクラブ 75.93%



世界への
プレゼントになろう

2015-16年度
国際ロータリーのテーマ

2015-16年度
国際ロータリー会長
K.R.ラビンドラン

2015-16年度 地区ガバナー
佐藤 芳郎

〒700-0821
岡山市北区中山下 1-5-27 スカイパーキング 3 階
TEL : 086-201-2690
FAX : 086-231-9580
E-mail : sato-2690@ray.ocn.ne.jp

